

団体名		社会福祉法人 武蔵野市民社会福祉協議会							
事業	指標名	地域社協の育成に関する研修回数			目標値	市民社協職員 2回 地域社協運営委員 3回	実績値	市民社協職員 6回 地域社協運営委員 4回	
	過去の実績	平成22年度	平成23年度	平成24年度	達成率	100.0%	達成状況	未実施・未達成(達成)	
	(単位:)	職員1・地域3	職員1・地域4	職員3・地域4					
	取組内容	※25年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 1.職員 (1)東京都社会福祉協議会主催 ①「区市町村社会福祉協議会新任職員研修」(地域担当職員2名)、②「災害ボランティアコーディネーター養成講座」(運営者コース4名・スタッフコース1名)、③「生活困窮者に関する研修・情報交換会」(1名)、(2)東京都主催「区市町村見守り担当者連絡会」(2名)、(4)中央共同募金会主催「第4回赤い羽根全国ミーティングin東京」(2名)、(5)多摩総合精神保健福祉センター主催「対人援助基礎研修」(1名)への参加 2.地域社協運営委員 (1)地域社協会計研修、(2)地域社協運営委員情報交換会、(3)講演会「助ける命を助ける町づくり」、(4)地域福祉ファシリテーター養成講座 ※(2)・(3)は地域社協から有志の実行委員を募り5回の実行委員会を開催。							
	一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 ・新規採用職員の小地域福祉活動の重要性を認識してもらうために、新任研修へ参加。その後、対人援助基礎研修や見守り担当者会議などへも参加させることでスキルアップを図ることができた。 ・地域においては災害時要援護者対策事業への関心が高くなってきており、地域社協運営委員により構成している研修実行委員会では、その取り組みを研修の講演テーマとして取り上げることができた。							
二次評価	目標達成を評価する。今後も地域社協の担い手の育成支援を進めること。								
財務	指標名	会費収入			目標値	4,650,000円	実績値	4,044,000円	
	過去の実績	平成22年度	平成23年度	平成24年度	達成率	87.0%	達成状況	未実施(未達成)・達成	
	(単位: 千円)	4,066	4,122	4,114					
	取組内容	※25年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 1.①会員増強月間(7月)に七夕の集い(7/7)を開催し会員の増強PRを行った。②新規会員の獲得に対し地域社協へ会費相当額を還元した。③地域社協の総会、運営委員会、各種事業、VCMが行う講座などで入会の誘いを行った。④毎月発行の「市民社協だより」「ふれあい広報紙」やホームページを通じて会員勧誘を行った。 2.武蔵野青年会議所主催「知ろう!学ぼう!まちづくり~まちのお宝さがし~」(6/8)に「お菓子のつかみ取り」ブースを出店し「地域福祉活動展」として、社協事業の紹介パネルの展示PRを行った。 3.むさしのFMにおける時報CM放送(午後1時)を実施しPRを行った。職員が作詞作曲したPRジングル(曲)を武蔵野市老人クラブ連合会及び社会福祉法人のぞみの家の歌唱協力により日替わりで放送した(10/1~3/31)。							
	一次評価	・市民社協を支える会員の年齢層が非常に高い(平均70歳代)ため、退会者が多い。1~3の取り組みを行ったが会員数は前年比21名0.75%減である。 ・会員メリットの拡大(商店街とのタイアップ等)を検討したが実現には至らなかった。また、郵便振込みによる納付も検討したが手数料がかかるため、既存の会員が郵便振込みを利用すると結果的に収入額が減少することが予想され実現には至らなかった。 ・しかし、ボランティア会員は個人(前年比71名19.0%増)団体(10団体14.1%増)登録ともに増加傾向にある。							
二次評価	企業や大学に向けた活動PRを行うなど、ターゲットを明確にした広報戦略を進め、市民社協の認知度向上とあわせて新規会員獲得を目指すこと。								
内部管理	指標名	職員勤務評定制度			目標値	制度の充実		実績値	制度の充実
	過去の実績	平成22年度	平成23年度	平成24年度	達成率	100.0%	達成状況	未実施・未達成(達成)	
	(単位:)	資料収集	正規職員に導入	嘱託職員に導入					
	取組内容	※25年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 人事評価シートを嘱託職員、主事、主任、係長に区分し、各区分ごとに求められる能力評価(5段階)をするよう見直した。							
	一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 事務事業見直しのため「事業・経営見直しシート」を作成し、全事業を見直す中で担当職員ごとにヒアリングを行い、事業実績、課題等を把握した。ヒアリングの内容及び職員各自の「職員の業務量及び業務に関する意見・希望調査書」に基づき面接を実施した。面接に当たっては、健康状態の把握と事業見直しに反映できるよう課題や改善点、業務負担等を確認した。							
二次評価	目標達成を評価する。今後も適宜制度の評価をし、より良い制度となるよう検討すること。								